

# 流域下水道維持管理年報

平成 29 年度



公益財団法人 福岡県下水道管理センター

# はじめに

水は自然の中を循環しています。社会や経済の発展に伴い、生活や産業活動で使用して汚れた水によって、河川や湖沼、海域の水質汚濁が起きました。元の清流をよみがえらせるためには、汚水を浄化して河川等へ戻す下水道の役割がより一層重要なものとなったことから、下水道の整備が進められてきました。

下水道は、地域住民の健康で豊かな生活を実現するため、河川等の公共用水域の水質保全を図ることを大きな目的としています。

また、下水道は、施設の建設と適切な維持管理により初めてその効果を発揮するもので、維持管理の実務に携わる者として、その責務の重大さを痛感いたしております。

福岡県の流域下水道は、昭和50年に御笠川那珂川流域下水道の供用が開始されたのを皮切りに、昭和63年には宝満川流域下水道、平成6年には多々良川流域下水道、平成10年には宝満川上流流域下水道（宝満川流域下水道へ暫定流入）、平成15年には遠賀川下流流域下水道、平成16年には筑後川中流右岸流域下水道、平成18年には遠賀川中流流域下水道及び矢部川流域下水道の供用が順次、開始されました。現在では、8流域の流域下水道が供用されています。

公益財団法人福岡県下水道管理センターは、流域下水道施設の運転維持管理を主業務として昭和63年3月に設立されました。（当時は財団法人福岡県下水道公社）当財団では、これら8流域の流域下水道の維持管理業務を福岡県から受託しており、県及び流域関連市町の御協力により、流域下水道の機能を効率的に発揮させ、適切な水処理及び汚泥処理に努めているところであります。

この年報は、平成29年度における各浄化センターの維持管理の状況について取りまとめたものです。関係各位の業務に参考資料としてお役に立てば幸いです。

平成30年8月

公益財団法人福岡県下水道管理センター  
理事長 岡田裕彰

# 目 次

<b>第1章</b>	<b>(公財) 福岡県下水道管理センター事業概要</b>	
第1節	管理センターの概要	1
§ 1	管理センターの設立	1
§ 2	管理センターの概要	1
§ 3	沿革	1
§ 4	事業	2
§ 5	基本財産	2
§ 6	役員	3
§ 7	評議員	3
§ 8	管理センターの組織及び職員数	4
§ 9	分掌事務	5
第2節	事業の実施状況	7
§ 1	福岡県流域下水道施設の維持及び保守に関する事業	7
§ 2	福岡県流域下水道に関連する管理センター自主事業	9
§ 3	収支計算書	10
§ 4	貸借対照表	11
§ 5	福岡県流域下水道計画区域図	12
<b>第2章</b>	<b>御笠川那珂川流域下水道</b>	
第1節	維持管理の概要	13
第2節	全体計画	14
第3節	管渠施設	15
§ 1	幹線管渠施設	16
§ 2	関連公共下水道の接続	18
§ 3	処理区域状況	21
第4節	浄化センター施設	21
§ 1	処理場施設	21
1	計画と建設状況	24
2	処理場配置図	25
3	処理フローシート	26
4	溶融炉フローシート	27
5	汚泥乾燥フローシート	28
§ 2	処理状況	28
1	下水処理	28
2	光熱水等使用量	46
3	設備の維持管理	49
第5節	水質試験	56
§ 1	精密試験	56
1	流入水・放流水	56
2	脱水汚泥	59
3	溶融スラグ	60
4	溶融ダスト	62
5	油温乾燥汚泥	63
§ 2	処理区域内河川の水質試験	64
§ 3	環境保全調査の状況	66
第6節	経年変化	70
<b>第3章</b>	<b>多々良川流域下水道</b>	
第1節	維持管理の概要	71

第2節	全体計画	72
第3節	管渠施設	73
§1	幹線管渠施設	73
§2	関連公共下水道の接続	74
§3	ポンプ場施設	75
§4	処理区域状況	76
第4節	浄化センター施設	78
§1	処理場施設	78
1	計画と建設状況	78
2	処理場配置図	80
3	処理フローシート	81
§2	処理状況	82
1	下水処理	82
2	光熱水等使用量	99
3	設備の維持管理	101
第5節	水質試験	105
§1	精密試験	105
1	流入水・放流水	105
2	脱水汚泥	108
§2	処理区域内河川の水質試験	109
第6節	経年変化	111
<b>第4章 宝満川流域下水道</b>		
第1節	維持管理の概要	113
第2節	全体計画	114
第3節	管渠施設	115
§1	幹線管渠施設	115
§2	関連公共下水道の接続	116
§3	ポンプ場施設	117
§4	処理区域状況	118
第4節	浄化センター施設	120
§1	処理場施設	120
1	計画と建設状況	120
2	処理場配置図	122
3	処理フローシート	123
§2	処理状況	124
1	下水処理	124
2	光熱水等使用量	138
3	設備の維持管理	140
第5節	水質試験	143
§1	精密試験	143
1	流入水・放流水	143
2	脱水汚泥	146
§2	処理区域内河川の水質試験	147
§3	環境保全調査の状況	149
第6節	経年変化	150
<b>第5章 宝満川上流流域下水道</b>		
第1節	概要	151
第2節	全体計画	151
第3節	管渠施設	152
§1	幹線管渠施設	152

§ 2	ポンプ場施設	154
§ 3	処理区域状況	155
第4節	浄化センター施設	157
§ 1	処理場施設	157
<b>第6章 筑後川中流右岸流域下水道</b>		
第1節	維持管理の概要	159
第2節	全体計画	160
第3節	管渠施設	161
§ 1	幹線管渠施設	161
§ 2	関連公共下水道の接続	162
§ 3	処理区域状況	163
第4節	浄化センター施設	165
§ 1	処理場施設	165
1	計画と建設状況	165
2	処理場配置図	166
3	処理フローシート	167
§ 2	処理状況	168
1	下水処理	168
2	光熱水等使用量	181
3	設備の維持管理	183
第5節	水質試験	185
§ 1	精密試験	185
1	流入水・放流水	185
2	脱水汚泥	188
§ 2	環境保全調査の状況	189
第6節	経年変化	190
<b>第7章 遠賀川下流流域下水道</b>		
第1節	維持管理の概要	191
第2節	全体計画	192
第3節	管渠施設	193
§ 1	幹線管渠施設	193
§ 2	関連公共下水道の接続	194
§ 3	ポンプ場施設	195
§ 4	処理区域状況	196
第4節	浄化センター施設	198
§ 1	処理場施設	198
1	計画と建設状況	198
2	処理場配置図	200
3	処理フローシート	201
§ 2	処理状況	202
1	下水処理	202
2	光熱水等使用量	213
3	設備の維持管理	215
第5節	水質試験	218
§ 1	精密試験	218
1	流入水・放流水	218
2	脱水汚泥	221
§ 2	処理区域内河川の水質試験	222
第6節	経年変化	224

## 第8章 矢部川流域下水道

第1節	維持管理の概要	225
第2節	全体計画	226
第3節	管渠施設	227
§1	幹線管渠施設	227
§2	関連公共下水道の接続	228
§3	処理区域状況	229
第4節	浄化センター施設	231
§1	処理場施設	231
1	計画と建設状況	231
2	処理場配置図	234
3	処理フローシート	235
§2	処理状況	236
1	下水処理	236
2	光熱水等使用量	246
3	設備の維持管理	248
第5節	水質試験	250
§1	精密試験	250
1	流入水・放流水	250
2	脱水汚泥	253
§2	処理区域内河川の水質試験	254
§3	環境保全調査の状況	256
第6節	経年変化	257

## 第9章 遠賀川中流流域下水道

第1節	維持管理の概要	259
第2節	全体計画	260
第3節	管渠施設	261
§1	幹線管渠施設	261
§2	関連公共下水道の接続	262
§3	ポンプ場施設	263
§4	処理区域状況	264
第4節	浄化センター施設	266
§1	処理場施設	266
1	計画と建設状況	266
2	処理場配置図	268
3	処理フローシート	269
§2	処理状況	270
1	下水処理	270
2	光熱水等使用量	279
3	設備の維持管理	281
第5節	水質試験	284
§1	精密試験	284
1	流入水・放流水	284
2	脱水汚泥	287
§2	処理区域内河川の水質試験	288
第6節	経年変化	290

## 参考資料

1	放流水及び事業場排水に係る規制	291
2	設備機器の日常点検例（機械・電気関係）	292
3	福岡県流域下水道関連公共団体	297